

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び利 用方法》	●研究の名称 肝造影 MRI 肝細胞相画像における soft-gating 法の有用性：後方視的観察研究
	●研究の対象 島田市立総合医療センターにおいて2021年8月～2024年6月に肝臓造影 MRI 検査（Gd-EOB-DTPA と呼ばれる肝臓用造影剤を使用）を受けた方
	●研究の目的 MRI 検査は体内を痛みなく画像化することができる検査です。肝造影 MRI 検査は肝臓内の病変を見つける能力に優れており、肝腫瘍がないかどうか調べるために役立ちます。この検査ではいくつかの画像を撮像しますが、特に重要な肝細胞相という画像は10～20秒間の呼吸停止が必要になります。呼吸停止が上手くいかないと画像が乱れてしまい、診断を行う事ができなくなってしまいます。 Soft-gating 法は呼吸等の動きにより修飾された MRI 信号の影響を抑制することで、MRI 画像の乱れを低減する技術です。呼吸停止が上手くいかない場合であっても、画像の乱れを最小限にすることが期待されていますが、肝細胞相画像での有用性は明らかになっていません。この研究では soft-gating 法の肝細胞相画像における有用性を検討します。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2026年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
●他の機関に提供する場合には、その方法	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	データの提供は、記憶媒体（HDD, SSD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、背景肝疾患、肝 MRI 検査
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 五島 聡 島田市立総合医療センター 塚本 慶
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 放射線医学講座 五島 聡
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。なお、開示に当たっては大学の規定に基づく手数料が発生します。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

「問い合わせ先」	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 放射線診断学講座 担当者： 舟山 慧 TEL： 053-435-2242 E-mail： funayama@hama-med.ac.jp
----------	--